

## 第17回辻堂市民センター・公民館建設検討委員会 議事概要

開催場所： 辻堂市民センター 第1談話室

日 時： 平成29年1月20日（金曜日）

午後1時30分～4時40分

### 出席

#### 委員

松本喜夫（辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会）  
関岡壽夫（辻堂まちづくり会議）  
小川雄二郎（辻堂地区防災協議会）  
野中富央（辻堂地区社会福祉協議会）  
松原和憲（建設地近隣町内会代表（県公社辻堂西海岸自治会））  
金子節子（辻堂公民館評議員会）  
池田 潔（辻堂市民センター）  
林 宏和（市民自治推進課）  
塩原彰子（生涯学習総務課）  
村田裕治（生涯学習総務課）  
饗庭寛子（総合市民図書館）  
米山晶文（消防総務課）  
三橋計三（消防総務課）

#### 事務局

大岡誉和（市民自治推進課）  
柏崎浩通（市民自治推進課）  
鈴木優司（辻堂市民センター）

#### その他

岡 健志（公共建築課）  
椎谷権行（公共建築課）  
斎藤啓介（国設計）  
小坂貴志（国設計）  
鈴木桂介（国設計）

#### 欠席

福祉総務課  
高齢者支援課  
教育総務課

#### 配布資料

1. 次第
2. 前回の検討事項等の確認...資料
3. 平面検討図（各階）及び平面計画資料の要旨、日影図...資料1
4. 図書室検討図及び「図書室廻りの検討について」...資料2
5. 辻堂市民センター・公民館、消防出張所配置案の比較検討...資料3
6. 辻堂市民センター・公民館、消防出張所改築基本設計（フロア構成図）...資料4
7. 辻堂市民センター等再整備基本設計にともなう配置計画の検討（その2）  
地域住民ワークショップ検討からの提案...地域提案資料1
8. 住民参加ワークショップ検討会結果報告書（その1）...地域提案資料2

## 【閲覧用】

9. 辻堂市民センター・公民館等再整備基本構想と、提案A案B案比較表...地域提案資料3
10. 比較検討資料...地域提案資料4
11. 建物配置見直し...地域提案資料5

注) (地域委員)は地域代表等委員、(市委員)は市関係課委員、(事務局)は検討委員会事務局、  
(その他)は公共建築課、設計会社等

### 1 開会

### 2 議題

#### (1) 前回の検討事項等の確認について

(事務局) 1階、2階の諸室と配置などについて、前回検討した事項を資料で確認。

#### (2) 地域からの南側配置案の提案について

(事務局) 地域から提案された南側配置案について資料説明。

(市委員) 検討委員会にも提案してほしい要望があったため提出している。南側配置案と基本構想案を是非検討委員会で比較検討してほしい要望があった。17日の説明会を踏まえて、市作成による比較検討表を作成したので、ご意見や21日の全体説明会への提示方法も併せてご議論頂ければと考えている。

#### (2案比較)

(市委員) 基本構想を基にした基本設計案と南側配置案の比較検討資料の説明。

(市委員) 案の取り扱い、どちらも市民の御要望を反映されたものなのでフラットに比較してもらいたい。南側配置案について提案者より建設検討委員会で説明してもらいたい要望があれば、説明の時間を設ける。

(地域委員) 市職員から南側配置案の説明を受けたので、提案者より直接意見を聞く考えはない。

(地域委員) 南側配置案については、基本設計期間内で出て来た要望と考えたい。

(地域委員) 基本構想で踏んできた過程を、建設検討委員会の判断で元にもどしてよいのか。

(地域委員) 基本設計はあくまで基本構想をベースにお願いしている。また、提出されたご提案に対して、提出時期は遅いがきちんとした回答をしなければならないため、議論は必要と考える。

(地域委員) 六会市民センターは、敷地条件上、市民センターが奥まっていることを補足説明した方がよい。

(地域委員) 18項目のうち、日照は、法的には満足している。他の項目を含めた総合的な判断で基本構想案の配置で考えている。

(地域委員) 建設検討委員会は、決して市民の意見を無視して進めているわけではない。

#### (まとめ)

**構想段階で住民の意見も取り入れ、十分に検討し手順を踏んできた。各案の1つ1つの項目を見れば優劣があるが、総合的な判断をして、これまで基本構想を基に基本設計を進めていることを理解してもらう。**

#### (説明会説明資料等)

(地域委員) 日影図を提供することはできないか。18日の近隣説明会では、日影図が判りにくい意見があった。

(地域委員) 地域全体の説明の中でも、日影のことは説明した方がよい。

(市委員) 21日の地区全体説明会では、市作成の比較検討表は配布する予定。

## 【閲覧用】

(事務局) 基本設計案は、基本設計途中の検討案で示す。

(市委員) 地域提案資料 5 については、要望を取り入れてこの建設検討委員会でも検討しているが、このような要望がありますことを確認してもらうことから配布している。

(市委員) AM8:00 サイレン点検とバスを停車することに支障あるか。

(市委員) サイレン鳴動時間は、5 秒程度である。バスの停車は、事前調整できていれば支障はない。万が一重なっても安全に誘導するので問題ない。

(市委員) 海岸方面からの避難者と消防車が交錯とあるが、どの場合に消防車が出動するのか？

(市委員) 津波警報時は、広報巡回する。

(地域委員) 避難者は津波だけではなく、火災による災害もあり、その場合、敷地北側から避難することもある。

(その他) スロープ位置と建物配置は別問題と考えた方がよい。

### (まとめ)

**地域全体説明では、日影について見て分かりやすく示す。基本設計案と南側配置案の比較検討資料を配付する。**

### (3) 諸室の検討について

(その他) 設計会社より配付資料説明。全体計画説明・前回案からの修正点は以下のとおり。

#### 外部計画

1. 消防出張所用駐輪場の設置
2. 消防出張所前の歩道切下位置変更 (7.5m)
3. 消防出張所来庁者アプローチを南側 東側に変更

#### 内部計画

1. 消防出張所フロアプランの修正
2. 設備スペース (ポンプ室、総合監視盤) 記入
3. 2階体育室更衣室にシャワーを設置
4. 屋上の設備スペースの拡張

#### (屋上設備)

(その他) 屋上に設置する設備機器は、受変電設備 (キュービクル)、自家発電機、空調室外機の予定。

(地域委員) 自家発電機用燃料はどのくらい必要か。

(その他) 災害時に使用する電気容量を検討した容量になる。類似施設や地区要望を踏まえ、今後詳細検討する。

(地域委員) トイレ・E V など、災害時に優先すべき電源の優先順位を早めに検討する必要がある。

### (まとめ)

**災害時に必要な電力等、関係課・設計会社と調整して提案する。**

#### (福祉避難所)

(事務局) 災害時、藤沢市全体の想定避難者数は 24 万人である。地域ごとの集計はないため、人工比率で按分した結果、例えば毛布は 4 万 6 千個が必要。既配置分を引くと、300 m<sup>2</sup>相当の保管場所が必要となる。

(地域委員) 一般の避難者数でなく、福祉避難所としての検討してほしい。

(地域委員) 藤沢市としての福祉避難所のガイドラインを策定してほしい。その際、対象者の区分けや、対応方法のレベルを考えてほしい。

(市委員) 福祉避難所は福祉施設へ移るまでの一時避難所である。

### (まとめ)

**福祉避難所の考え方を関係課に確認し、現計画への考え方を示す。**

## 【閲覧用】

(図書室廻り)

(その他) 設計会社から、以下の課題を踏まえてA~D案を説明。

1. 図書室としての機能性の確保

2. 図書室と本施設全体の関係性から生み出せる効果(ここだから生まれる魅力)

(地域委員) 地域交流スペースにテラス等の外部を取り込み広く活用したい。蔵書数が決して多くない中で、どのような蔵書を考えているのか。また、児童スペースは必須なのか。

(市委員) 児童スペースは、親子のための場所、靴を脱いで読めるスペースとして必要。現図書室は15,000冊、市民図書室においても図書館体系学に基づく蔵書を基本とする。

(地域委員) 複合施設を生かして、読み聞かせ等は和室の利用等、市民センター内の諸室を有効利用はできないのか?

(市委員) 図書室内でお話し会をすることで、お話しを聞いたあと、すぐそばで本に触れられる。

(地域委員) 18日の説明会では、図書室が広くなり地域交流スペースが狭くなっている意見があった。D案のような可動式パネル壁は可能か。市民要望にもある程度反映できる。

(市委員) 可能である。本の盗難防止も考えると、貸出手続きをする場所の明確な区分けはしたい。また、図書室の求める静けさと地域交流スペースのにぎわいを両立させたい。受付カウンターの北側配置も検討する。北側の窓も、北側通路の防犯の観点や中学生等の通行も想定されるため、欄間以外にも低い窓があった方がよい。課題2については、地域交流スペースの関係課と調整を図りながら考えたいが、例えば、公民館まつり時の地域交流スペースでのお話し会等を想定している。図書室受付カウンターの長さは、コンピューター等様々なものを置くので、ある程度は確保したい。

(各委員) D案をベースに詳細設計は今後としたい。ロビーから図書室が見えるC案のスリット状の窓はいい。

(地域委員) 図書室上部に一部WC等水廻りがあるため漏水しない対策が必要。

(その他) 図書室上部を二重床にする方法もある。詳細設計で配慮する。

(まとめ)

**D案をベースに、図書室と設計会社で図書室内配置を検討する。階上の水回り対策は、設計で配慮する。**

### 3. その他

(事務局) 建設検討委員会第13回、第14回の議事録(未定稿)の確認。

閉会